

## シュリー・ラーマチャンドラ・クリパール・バジュマナ

श्रीरामचन्द्र कृपालु भजुमन, हरण भवभय दारुणम् ।  
नवकंज-लोचन, कंज-मुख, कर-कंज, पद कंजारुणम् ॥धृ॥

*śrī rāmacandra kṛpālu bhajumana, haraṇa bhavabhaya dāruṇam |  
navakañja-locana, kañja-mukha, kara-kañja, pada kañjāruṇam //*

おお、マインドよ、死と転生の惨たる恐怖を取り去る

慈悲深いラーマチャンドラ神を崇拝しなさい。

彼の目や顔、手や足は、

夜明けの色をした咲いたばかりのハスの花のように美しい。

कन्दर्प अगणित अमित छवि, नवनील नीरद सुन्दरम् ।  
पट पीत मानहु तडित रुचि-शुचि, नौमि जनक सुतावरम् ॥१॥

*kandarpa aḡaṇita amita chavi, navanīla nīrada sundaram |  
paṭa pīta mānahu taḍita ruci-śuci, naumi janaka sutāvaram //*

無数の魅惑的な愛の神、カーマデーヴァの

無限の輝きできらめき、

雨を含んで深い青色をした集まる雲のごとく美しく、

彼の黄色の絹衣は純粋な稲妻のように光る——

そのジャナカの娘の夫に、私は頭(こうべ)を垂れる。

भजु दीनबन्धु दिनेश, दानव-दैत्य-वंश निकन्दनम् ।  
रघुनन्द आनन्दकन्द कोशलचन्द दशरथ-नन्दनम् ॥२॥

*bhaju dīnabandhu dinēśa, dānava-daitya-vaṃśa nikandanam |  
raghunanda ānandakanda kośalacanda daśaratha-nandanam //*

太陽のように輝かしいラーマ神を崇拝しなさい、

貧しい者の守護者、悪魔の王朝を破壊する者、  
ラグの子孫、ダシャラタの息子、  
コーシャラ王国の輝く月、そしてすべての喜びの根源を。

सिर मुकुट कुण्डल तिलक चारु उदारु अंग विभूषणम् ।  
आजानुभुज शर-चाप-धर, संग्राम-जित-खरदूषणम् ॥३॥

*sira mukuṭa kuṇḍala tilaka cāru udāru aṅga vibhūṣaṇam |  
ājānubhuja śara-cāpa-dhara, saṅgrāma-jita-kharadūṣaṇam //*

頭には王冠、繊細な耳飾り、そして美しいティラク、  
腕輪と宝石で飾られた高貴な四肢、  
長い腕は膝まで届き、彼の神聖さを表している。  
弓と矢を持ち、彼は戦いにおいて  
悪魔のカラとドゥーシャナを打ち負かした。

इति वदति तुलसीदास, शंकर-शेष-मुनि-मन-रंजनम् ।  
मम हृदय-कंज निवास कुरु, कामादि खल-दल-गंजनम् ॥४॥

*iti vadati tulasīdāsa, śaṅkara-śeṣa-muni-mana-rañjanam |  
mama hṛdaya-kañja nivāsa kuru, kāmādi khala-dala-gañjanam //*

トウルシーダースは言う。おお、ラーマ神よ、偉大な神であるシヴァ、  
神聖なヘビであるシェーシャ、そして聖なる賢人たちのマインドを喜ばせ、  
欲望やその他の内なる敵を破壊する者よ、  
私の心のハスの中に、いつも住んでくださいますように！

